



# あかど

荒川区立赤土小学校  
学校便り 11月号  
令和5年 11月1日  
校長 石塚秀行  
<http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/AKADO-E/>

教育目標  
○よく考え、実行する子  
○思いやりのある子  
○元気な子

## 芸術の秋

校長 石塚 秀行

朝晩肌寒くなり、急に秋の訪れを感じるこの頃です。赤土小学校では毎年秋に、学芸会、音楽会、展覧会を3年サイクルで行っています。今年は11月10・11日に展覧会が行われます。子供たちは平面作品、立体作品、共同作品を一生懸命に作っています。

私たちが立体作品を鑑賞するときには、上からの角度で見ることが多いです。子供たちが制作するときには、作品を机の上において制作します。つまり、横から見たり、手に取って下から見たり、様々な角度から見ながら制作しています。展覧会では、ぜひ子供たちの作品をいろいろな角度から見てみてください。感じる事が何倍にも増えることと思います。想像力を膨らませ、いろんな思いを作品に込めて、創造している世界に一つしかない作品を鑑賞いただくとともに、保護者の方々にはお子さんが作品に込めた思いに触れていただき、お子さんと思いを共有する時間を作っていただければと思います。

### <100周年に向けて>

先日、地域の方々とPTA顧問（前、元PTA会長）、現PTA、学校側が集まり100周年を見据えて意見交換をしました。日程や大まかな内容について確認した後、お一人お一人から赤土小学校への思いを話していただきました。その中で、日暮里舎人ライナーの赤土小学校前駅ができるまでのエピソードやご苦労について、当時のPTA会長田中義久様がお話されました。今は皆が便利に使っている赤土小学校前駅ですが、できあがるまでには数々のご苦労があったのだと知ることができました。今まで赤土小学校を支えてきてくださった多くの方々の思いに触れて、それぞれの思いが詰まった100周年にしたいと強く感じました。

この学校だよりを読んでいただいた方で、当時の様子を知っている方や写真などの資料をお持ちの方は、ご連絡をいただけるとありがたいです。当時の1ページを刻んでいきたいと考えています。

### <ホームページ>

学校が力を入れていることの一つにホームページがあります。これには二つのねらいがあります。一つは、日常の学校や子供たちの様子を伝えること、もう一つは学校の思いや願いを伝えることです。ぜひ、ご覧になっていただき、学校のことを少しでも多く知っていただければと思います。10月は読書月間だったので、読書活動について載せている記事が多いです。

校内活動 > 学校全体の行事（1学期と2学期に分かれています）

ここには、ほぼ毎日、校長が挙げています。

校内活動 > ○年生の日記

ここには、毎月、学年の様子を担当が挙げています。

# 11月行事予定

日	曜	内 容	放課後遊び	日	曜	内 容	放課後遊び
1	水	安全指導 4時間授業→展覧会準備	×	16	木	クラブ⑧ あらかわ寺子屋 箏(こと)外部講師 職人教室(4)	○
2	木	避難訓練(起震車 3) 委員会 あらかわ寺子屋	○	17	金	生活指導夕会 遠足(2) 箏(こと)外部講師	○
3	金	文化の日		18	土	校庭開放	
4	土	東京都教育の日 校庭開放		20	月	全校朝会 あらかわ寺子屋 箏(こと)外部講師	○
6	月	全校朝会 あらかわ寺子屋	○	21	火	TGG(6) 水曜時程 5時間 個人面談①(希望者) あらかわ寺子屋 箏(こと)外部講師	×
7	火	あらかわ寺子屋	○	22	水	個人面談②(希望者) 箏(こと)外部講師	×
8	水	4時間授業	×	23	木	勤労感謝の日	
9	木	展覧会もりあげよう集会 児童鑑賞日①	×	24	金	個人面談③(希望者) 水曜時程 5時間 箏(こと)外部講師	×
10	金	展覧会(児童鑑賞日②)	○	25	土	赤土こども祭り 9:00~13:00	
11	土	展覧会(保護者鑑賞日) 給食あり 親子 GIGA ワーク教室(5・6)	×	27	月	全校朝会 水曜時程 5時間 個人面談④(希望者) あらかわ寺子屋 箏(こと)外部講師	×
13	月	振替休業日		28	火	縦割り班活動⑥(昼) あらかわ寺子屋 遠足(2)予備日 箏(こと)外部講師	○
14	火	展覧会会場片付け(5) あらかわ寺子屋	○	29	水	校内研第 6 回研究授業(3-3) 箏(こと)外部講師	×
15	水	モアレ検査(5)13:20 箏(こと)外部講師~30日(4・5・6)	○	30	木	委員会(2学期最終) あらかわ寺子屋 箏(こと)外部講師	○

## 持ち物のチェックをお願いします！

生活指導主任

授業をしていると、「先生、消しゴムがありません。」「鉛筆削っていないので、削ってもいいですか?」と言われることがあります。10月は「物を大切にしよう」という目標でしたが、自分の持ち物をそろえることも大切です。そこで以下の2点の確認をお願いします。

①まずは、お子さんの筆箱の中身の確認を！ 学習用具がそろわないと、学習が遅れます。

### ～筆箱の中身～

- 2Bの鉛筆 4～5本…長さを確認してください。
- 無地の白いけしごむ…ケースの中にも記名を！
- 赤・青鉛筆各1本…削れるものにしてください。
- 名前ペン…油性のものを用意してください。
- 定規…15cmくらいの長さで、折りたたみ式は×。★キャップ等不要な物は持たせないでください。

②毎日、自宅で鉛筆を削っているでしょうか？削っていない鉛筆を使っているお子さんは、字を雑に書く傾向があります。先のとがった鉛筆を使うことで、正しい字を意識して書くことができるようになります。また、鉛筆がそろっていない、授業中に鉛筆を削る児童は、学習への集中が途切れる傾向があります。

## 突然の雨に 置き傘(折りたたみ傘)を\*

急な天気の変化で、下校時に雨が降ることが時々あります。そこで、雨が心配な方は置き傘(折りたたみ傘)をご準備ください。傘には必ず記名し、児童自身で管理するようにしてください。

### ～ユニセフ募金の結果～

計画代表委員会の児童が、今年度も全校児童にユニセフの活動について知らせ、校門で募金の呼びかけを行いました。

募金の総額は、62,715円でした。たくさんのご協力ありがとうございました。

### ～AKD スポーツタイムのお知らせ～

11月のAKDスポーツタイムでは、「長縄」を行う予定です。中休みに、クラスで長縄に取り組みます。

クラスで協力し3分間で何回跳べるか、最高記録が更新できるよう頑張ります。

裏に続きます。

# 展覧会

## 個性豊かな夢の結晶

～かがやけ赤土アート～

展覧会委員長

いよいよ展覧会が間近に迫りました。全クラスでの話し合いを基に上記の素敵なテーマに決まりました。会場では、図工・家庭科、創作系クラブの作品、また尾久幼稚園の子供たちの作品も展示します。低学年では身近な材料から、つくるという活動を存分に楽しむこと、中学年では新たな材料や道具に挑み思いを広げること、高学年ではテーマから新たな視点を持ち、自分なりの世界を深めていけるような題材に取り組んでいます。それぞれみんなが主役の展覧会、作者の思いを想像しながら見ていただくとともに、テーマの通り、個性が集まり結晶となって一つの赤土アートとなる…そんな子供たちの豊かなエネルギーを会場全体から感じていただければ幸いです。

☆展覧会日時☆

10日（金）児童鑑賞 8:45～15:15 保護者鑑賞 15:15～17:00（入場16:45まで）

11日（土）保護者鑑賞 9:00～16:30（入場16:00まで）※詳細は別紙にてお知らせしています。

### ～3年生より～

3年生は、社会科「はたらく人とわたしたちの暮らし」で、工場の仕事や商店の仕事について学習しています。

9月25日（月）には、スーパーマーケットの方に出前授業をしていただきました。スーパーマーケットの仕事内容と工夫やSDGsへの取り組み、食品の栄養、食品ロスについて話を聞いたりしました。初めて知ることも多く、興味関心をもって学習に取り組んでいました。

10月19日（木）には、地域にある工場に行き、ねじを作る工程や材料、機械、働いている人の様子や工夫などを見学させていただきました。子供たちは、工場の方の説明を聞いてメモをとったり、疑問に思ったことを質問したりするなどして、学習を深めていました。（写真）



### あらかわ寺子屋

寺子屋担当

#### ～苦手を克服しようと頑張っています～

あらかわ寺子屋は、宿題をしたり、算数の苦手なところを学習したりする、放課後学習です。常時2人～3人の指導者がいます。下校の関係で2年生以上から参加しています。

一人だと避けてしまう苦手な学習も、躓いたときにすぐに教えてもらえ、確認できるので取り組みやすいようです。そして何より大きな成果は、子供自身が自分の学習の伸びを実感できていることです。

授業が終わった後の寺子屋ですが、子供たちは元気いっぱいワークシートや宿題に次々と取り組み、終了時刻になっても続けたがる子が多いので、「分かるための努力」が楽しくなっているのだと感じます。

『継続は力なり!』寺子屋を契機として、よりよい学習習慣をつけていきたいです。

